

wiseman second-line

バージョンアップに伴う追加・変更点 ≡2019年5月 改元対応版≡

😊 今回のバージョンアップでは、2019年5月1日の改元に伴う対応が行われました。

すべての機能

- 「2019年5月1日」以降の日付を、新しい元号「令和」で入力／出力できるようになりました。
 - ・ 「2019年5月1日」以降の日付は、新元号で画面表示・帳票出力されます。
 - ・ 「令和元年05月01日」は、システムでは『令和 01年05月01日』と表記されます。

例) [利用者情報(介護保険)]画面

適用開始日	認定情報区分	被保険者番号	保険者名	要介護度	認定有効期間
平成30年04月01日	介護保険	1111122222	花巻市	要介護1	平成30年04月01日～令和03年03月
平成27年04月01日	介護保険	1111122222	花巻市	要介護1	平成27年04月01日～平成30年03月
平成26年04月01日	介護保険	1111122222	花巻市	要支援2	平成26年04月01日～平成27年03月

保険情報	
認定情報区分	必須 <input checked="" type="radio"/> 介護保険 <input type="radio"/> 生活保護単独 <input type="radio"/> 総合事業
被保険者番号	必須 1111122222
保険者番号	必須 (032052) 花巻市
認定年月日	必須 令和01年05月01日
認定有効期間	必須 令和01年05月01日 ~ 令和03年04月30日



2019年5月以降の元号表記は、新元号に読み替えてください。

改元以前から有効な介護保険被保険者証などに、2019年5月以降の日付が旧元号で表記されている場合があります(例「平成31年5月1日」)。

2019年5月以降の日付をシステムに入力する場合は、「平成31年」の表記を「令和01年」に読み替えて登録してください。

《 新元号の画面・帳票表示について 》

- バージョンアップ前に『平成 31 年 05 月 01 日』以降の日付を登録していた場合、バージョンアップ後は新しい元号で表示・出力されます。

例) バージョンアップ前『平成 31 年 05 月 01 日』 ⇒ バージョンアップ後『令和 01 年 05 月 01 日』

- 帳票に「年月日」が和暦形式で出力される項目は、未入力(空欄)で出力した際、元号部分に印刷日の元号が出力されます。

例 1) 介護給付費明細書(様式第二)「開始年月日」「中止年月日」が未入力(空欄)の場合

⇒ 4 月以前に印刷した場合は『平成』、5 月以降に印刷した場合は『令和』が出力されます。

[介護給付費明細書(様式第二)]

開始年月日	平成		年		月		日	中止年月日	平成		年		月		日
中止理由	1. 非該当 3. 医療機関入院 4. 死亡 5. その他 6. 介護老人福祉施設入所 7. 介護老人保健施設入所 8. 介護療養型医療施設入院 9. 介護医療院入所														

例 2) 介護給付費明細書(様式第二)「中止年月日」のみが登録済み(日付あり)の場合

⇒ 開始／中止に異なる元号が出力されることがあります。

請求上は差し支えありません(CSV ファイル内のデータは西暦で作成されるため)。

[介護給付費明細書(様式第二)]

開始年月日	令和		年		月		日	中止年月日	平成	3	1	年	0	4	月	2	0	日
中止理由	1. 非該当 3. 医療機関入院 4. 死亡 5. その他 6. 介護老人福祉施設入所 7. 介護老人保健施設入所 8. 介護療養型医療施設入院 9. 介護医療院入所																	

【例】 利用開始「平成 31 年 2 月 1 日」、利用中止「平成 31 年 4 月 20 日」の場合
「平成 31 年 4 月」提供分の介護給付費明細書を 5 月以降に表示・印刷すると、
空欄となる開始年月日には『令和』、中止年月日は『平成』の元号が出力されます。